災害時ペット対策の体系について（地域防災計画）

武蔵野三鷹災害時動物救護連絡会（仮称）の設置を想定

情報共有、活動マニュアル見直し

東京都獣医師会
武蔵野三鷹支部

三 鷹 市

②災害時における動物救護活動に関する協定書
H23締結

【傷病・放浪動物の救護】

⑤武蔵野市災害時動物救護等活動マニュアル
R4策定予定

東京都獣医師会三鷹武蔵野支部との協定に基づく動物救護の協力業務を実施するための実施要領

- 動物救護本部の設置及び運営管理
- 被災動物の救護及び応急処置

動物救護本部とは…

市内の被災動物の発生状況を把握するとともに、関係機関との連携態勢を確立し応急対策を実施するため、市環境政策課と獣医師会員が連携して設置する（震度6弱以上の地震が発生した場合は自動設置）。

- 地域防災計画では、環境政策課は「防疫・動物班」の役割を担う。
- 被災動物一時保護施設としての役割も発生することから、動物を入れたゲージを置く雨風を凌げる屋内スペースが必要。
- 現在の地域防災計画では、市内のどの施設に動物救護本部を設置するか明記されていない。→令和４年度改訂で明記予定。

武蔵野市

在宅避難を前提とした【ペット同行避難】

①武蔵野市地域防災計画
R4 改定予定

③武蔵野市ペット同行避難ガイドライン
H27策定・H29第3版改定

- 事前対策（在宅避難への備え）、ペット同行避難の基本的考え方について記載
- 総合防災訓練のペット同行避難訓練等のベースとして使用

④武蔵野市ペット同行避難マニュアル
R4策定予定

避難所におけるペット同行避難受け入れのための飼い主、自主防災組織等の具体的な行動マニュアル

避難所運営組織
（自主防災組織）

ガイドラインに基づき、各避難所（20箇所）において、ペット同行避難を受け入れるため、避難所利用計画を作成（一部未確定箇所あり）。

今後、ペット同行避難マニュアルの作成にあたり、避難所運営組織の会議において説明を行い、各組織からの意見を反映していく予定。